



# 2015 紀の国 わがやま大会

第15回全国障害者スポーツ大会 躍動と歓喜、そして絆

審判(副)委員長

氏名: 谷口和久

確認: 済

## バレーボール競技 戦評用紙

種別 精神障害者の部

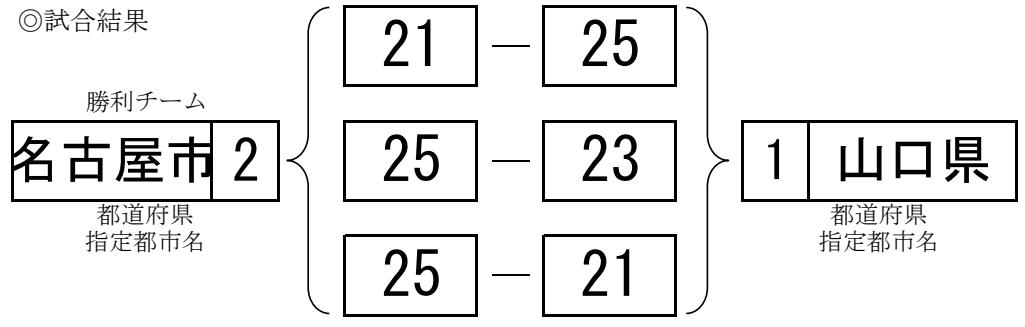
会場 田辺市体育センター

平成 27 年 10 月 25 日 日曜日 第 2 日目

A コート 第 6 試合

1回戦  交流試合  準決勝  3位決定戦  決勝

◎試合結果



### 【審判員】

主 審: 狩谷 弘 副 審: 小山 美月  
記録員: 磯部 孝介 A・S: 中島 勇貴・小山 由晃

### 【戦 評】

記載者: 藤本 恭司 (戦評委員)

1回戦共に接戦で敗れたチームの対戦は、序盤山口県4番山中選手の好サーブで6連続ポイントで有利にゲームを進めるが、名古屋市も2番河村選手の好サーブからリズムをつかみ、連続ポイントをあげ接戦に。終盤ミスの出始めた名古屋市は粘りをみせるが、山口県が25-21で第1セットを制する。

1セット目に引き続き、拮抗したゲーム展開となる。山口県は5番上田選手を中心にスパイクを決めていく。対する名古屋市は、7番山本選手の大きな声とスパイクでチームを鼓舞し、雰囲気を作りリズムを引き寄せる。23-22と追う名古屋市だったが、1番河合選手、8番宮寄選手がスパイクを冷静に決め25-23と逆転しセットを取る。

山口県のミスで名古屋市に先制点が入る。名古屋市は7番山本選手のブロックポイントから3連続ポイントで大量リードを奪う。しかし山口県も1番國吉選手を中心に盛り返し互いに譲らぬ好ゲームを展開。

ゲーム全体を通じ、名古屋市主将の1番河合選手の攻守に渡るプレーと8番宮寄選手の活躍が光り2-1の逆転勝ちを名古屋市が収めた。

150

300

450